

《好評につき大阪で開催》

既存COBOL資産を有効活用!

~NetCOBOLによるワークスタイル変革事例ご紹介~

新しいICTを利活用した「ワークスタイル変革」への関心が高まっている中、富士通では、様々な角度からワークスタイル変革に向けたご提案を行っています。NetCOBOLも、お客様のニーズにお応えするため、COBOLアプリケーションをモバイル端末から活用できるよう進化させてきました。

本セミナーでは、COBOLを利用されているお客様向けに、モバイル活用を実現するNetCOBOLの新しい機能や取り組みを、事例やデモンストレーションを交えてご紹介します。

また、NetCOBOLの既存COBOL資産活用に向けた取り組みや、マイグレーション手法と事例もご紹介します。

10月26日の東京でのセミナーが好評につき、大阪で開催します。ぜひ、ご参加ください。

■ 受講をお勧めする方

- ・オープンプラットフォーム上でCOBOLを利用されている方
- ・既存のCOBOL資産の有効活用方法を検討されている方
- •COBOLの最新動向や最新機能を知りたい方
- ・システムのオープン化を検討されている方

■ 開催概要

日 時

2017年12月15日(金)14:00~16:45

(受付開始: 13:30~)

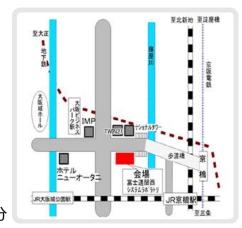
会 場

富士通株式会社 関西システムラボラトリ 8階 大阪府大阪市中央区城見2-2-6

【交诵アクセス】

- ●JR大阪環状線、東西線 京橋駅(西口)より徒歩6分
- ●京阪電鉄 京橋駅(片町口)より徒歩6分
- ●地下鉄長堀鶴見緑地線 大阪ビジネスパーク駅 (4番出口) より徒歩5分 【URL】

http://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/facilities/kansai/



定員

30名 ※定員になりましたら締め切らせていただきます。

カリキュラム

時間	内容
14:00~14:05	ご挨拶
セッション1	■COBOL資産のモバイル活用
14:05~15:15	モバイルからCOBOL資産を活用する2つの方法をデモも交えてご紹介します。 (1) .NETおよびJavaを利用したRESTful Webサービス化による活用方法 既存のCOBOLアプリをWebサービス化する方法をご紹介します。 デモでは、既存のCOBOLアプリをWebサービス化によりモバイルから利用するだけでなく、インターネット上で公開されているWebサービスと組み合わせた活用事例をご紹介します。 (2) MeFt/Webによる活用方法 NetCOBOL V12の新機能「MeFt/Web HTML変換方式」をご紹介します。 デモでは、MeFtを利用したCOBOLアプリの画面をモバイルに表示するだけでなく、モバイル向けの画面にカスタマイズでき、それを利用する活用事例をご紹介します。 また、RESTful Webサービス化によるCOBOL資産の活用事例をご紹介します。 【講師】富士通株式会社 アプリケーションマネジメント・ミドルウェア事業部 第三開発部
	株式会社富士通アドバンストエンジニアリング
15:15~15:25	休憩
セッション2 15:25~15:55	■ ワークスタイル変革を安心・便利に実現するモバイル活用基盤 「MobileSUITE」ご紹介 (1) 業務システムとのセキュアな連携 (2) モバイル向けUIに便利なフレームワーク 手書き入力、カメラOCRの機能を、デモンストレーションでもご紹介します。
	【講師】富士通株式会社 アプリケーションマネジメント・ミドルウェア事業部 第一開発部
セッション3 15:55~16:35	■COBOL資産活用の取組みご紹介 NetCOBOLによるCOBOL資産活用の最新の取組みなどをご紹介します。 (1) Apache Hadoop連携によるバッチ処理高速化 (2) SQL文に書き換えることなく、Read/Writeでデータベースにアクセスする手法 (3) UTF-32エンコードの採用によるUnicodeアプリへの移行容易化 (4) シフトJISサポートを利用したLinux環境での既存シフトJISアプリの活用 また、マイグレーション手法と事例をご紹介します。 【講師】富士通株式会社 アプリケーションマネジメント・ミドルウェア事業部 第三開発部
	│
16:35~16:45	質疑応答
16:45~17:00	個別相談会(ご希望のお客様)

■お申込み方法

※カリキュラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

お申込みはこちらから!

https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/6358

※同業社様のお申込みをお断りさせていただく場合がございます。



お問い合わせ先

富士通株式会社 オファリング推進本部 デジタルソリューション推進部 (ミドルウェアセミナー事務局)

E-mail: contact-mwsemi@cs.jp.fujitsu.com